

# 「よく見れば」こんな自然が！

2018年3月2日

＜ ニホンアカガエルの卵塊が1000個も！ ＞

吉田 万佐敏

豊田市自然観察の森のトンボ沼湿地で、今年ニホンアカガエルが初めて産卵したのは2月1日でした。その後寒い日が続き2月11日頃で90個程の産卵状況でした。でも2月下旬から3月1日の春一番まで暖かい日も続いたので、卵塊のその後を見に出向いたところ、なんと、最近再び産卵されたと思われる、ニホンアカガエルの卵塊がざっと数えて980個程ありました。まず1000個を超える産卵があったものと思われます。こんなに産卵数が多いのはここ20年間で初めてだと担当の方が言っていました。



2月上旬産卵の卵塊は孵化しオタマジャクシに！

